

新しいクオリティへ、新しいスピードで。

『リそな』

HUMAN COMMUNICATION



お預かりしているのは、
人生だから。

「リそな」

証券
コード

8308

単元
株数

100株

株価*

320円

* 2012/9/28終値

真のリテールバンクをめざして



RESONA

2012年10月

 リそなホールディングス



本日、お伝えしたいポイント

都市型スーパー・リージョナル・バンク『りそな』

くらしの中の『りそな』

りそな改革の道筋と足元の業績の状況

公的資金の状況と株主還元について

りそなのCSR

ご参考資料

本日、お伝えしたいポイント

メガバンクでもない、地銀でもない、『りそな』の強み



くらしの中で、銀行ができること、その中でも『りそな』の強みが活かされることがたくさんあります。

『りそな』は、安定した業績、健全なバランスシート



健全な資産により、リーマンショック時も黒字を確保。今期(2013/3期)も順調に推移しています。

『りそな』には、2つの株式価値向上ドライバー



利益成長に加えて、公的資金返済を着実に進めることで更なる株式価値の向上を目指します。

都市型スーパー・リージョナル・バンク『りそな』

- りそなグループは、『都市型スーパー・リージョナル・バンク』と自らを位置づけています。
- 総資産約43兆円、店舗網はメガバンクに匹敵しますが、目指しているのは4番目のメガバンクではありません。
- 二大都市圏(首都圏、関西圏)に大きなプレゼンスを有し、地域密着運営を特徴とする一方で、地方銀行にはないフルラインの信託機能も兼ね備えています。



Resona : 【 共鳴する、響きわたる】(ラテン語からの造語)



お客様の声に耳を傾け、共鳴し、響き合い、お客さまとの間に揺るぎない絆を築きます。
地域のお客さまと互いにふれ合い、感じ合い、理解し合う中から生まれる信頼関係を大切にします。

りそなグループの位置づけ



RESONA

りそなホールディングス

総資産 43.1兆円 信託財産 23.9兆円

埼玉りそな銀行

総資産 11.3兆円

りそな銀行

総資産 27.9兆円
信託財産 23.9兆円

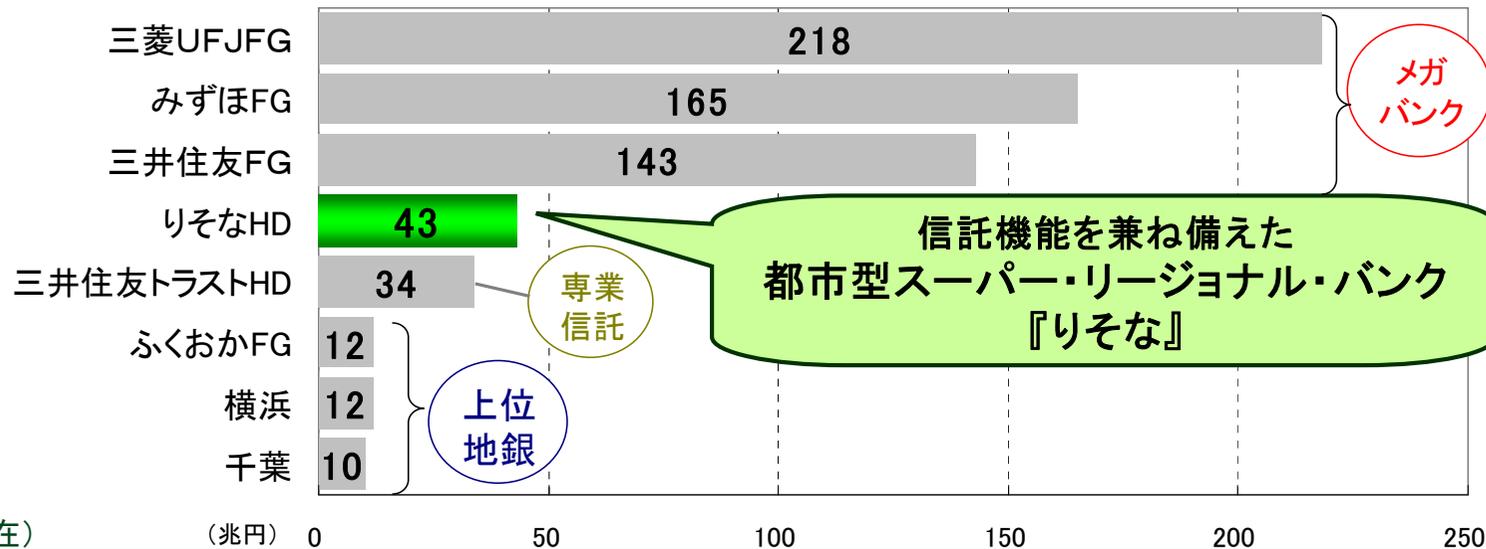
近畿大阪銀行

総資産 3.6兆円

《信託勘定》

112兆円
51兆円
1兆円
23兆円
119兆円

《銀行勘定》



(2012年3月末現在)

(兆円) 0

50

100

150

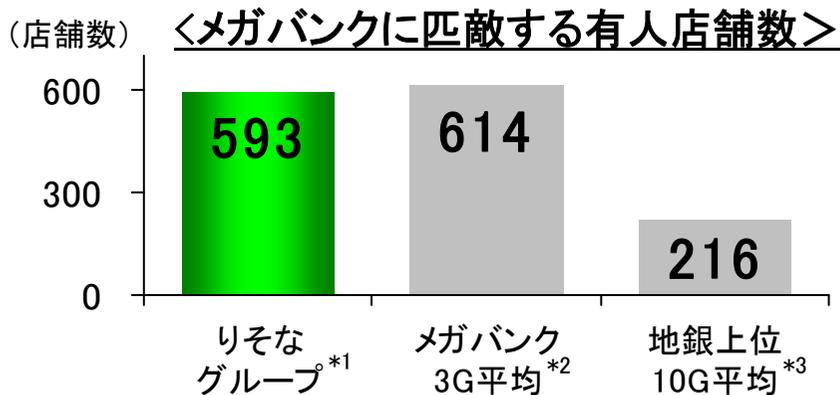
200

250

グループのネットワークと地域密着の強み

首都圏・関西圏において強固なプレゼンス

支店数：593
(2012年3月末現在)



*1. グループ銀行合算(りそな銀行、埼玉りそな銀行、近畿大阪銀行)、2012年3月末現在

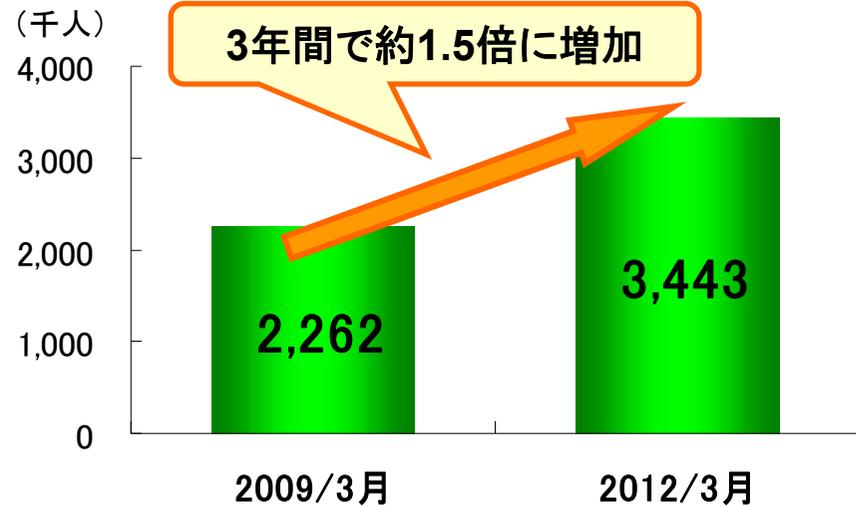
*2. 出所: 各行2012年3月期決算資料、三菱東京UFJ+三菱UFJ信託、みずほ+みずほOB+みずほ信託、三井住友

*3. 出所: 各行2012年3月期決算資料、連結総資産で上位10地銀グループ(ふくおかFG、横浜、千葉、ほくほくFG、静岡、山口FG、常陽、札幌北洋HD、西日本シティ、七十七)

ATMネットワーク (2012年3月末現在)

- りそなが運営するATM等：約6,000台
(上記に加えて、5月から約1,000台を順次追加)
- 提携コンビニATM：約37,000台

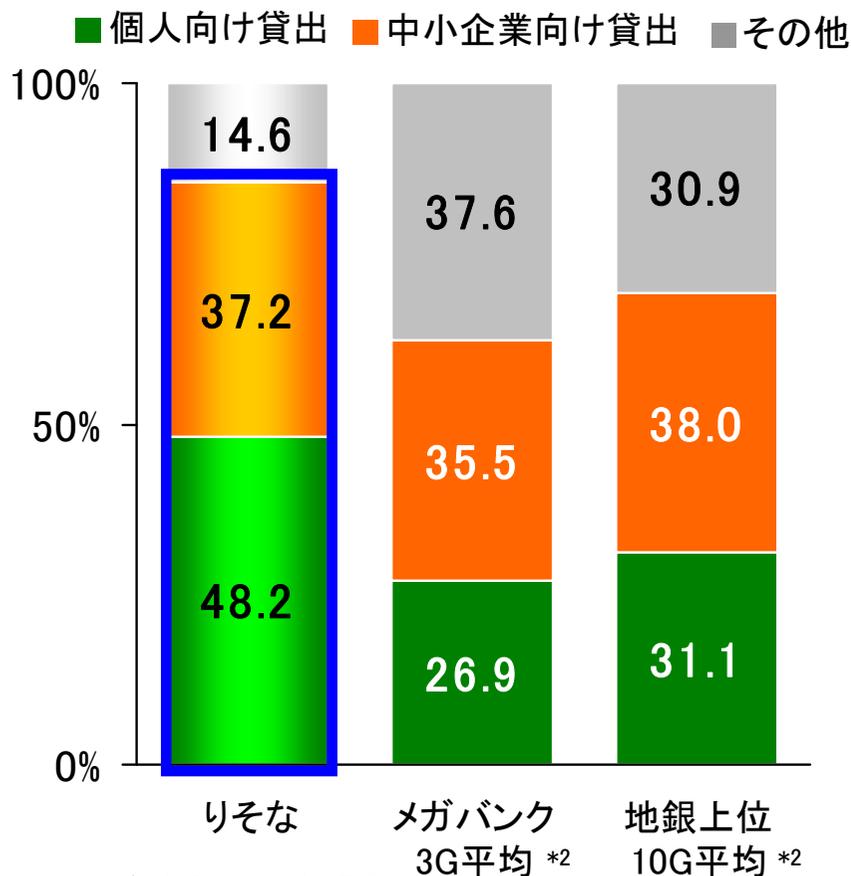
インターネットバンキングご契約者数



リテール業務に特化する一方で、高い効率性を実現

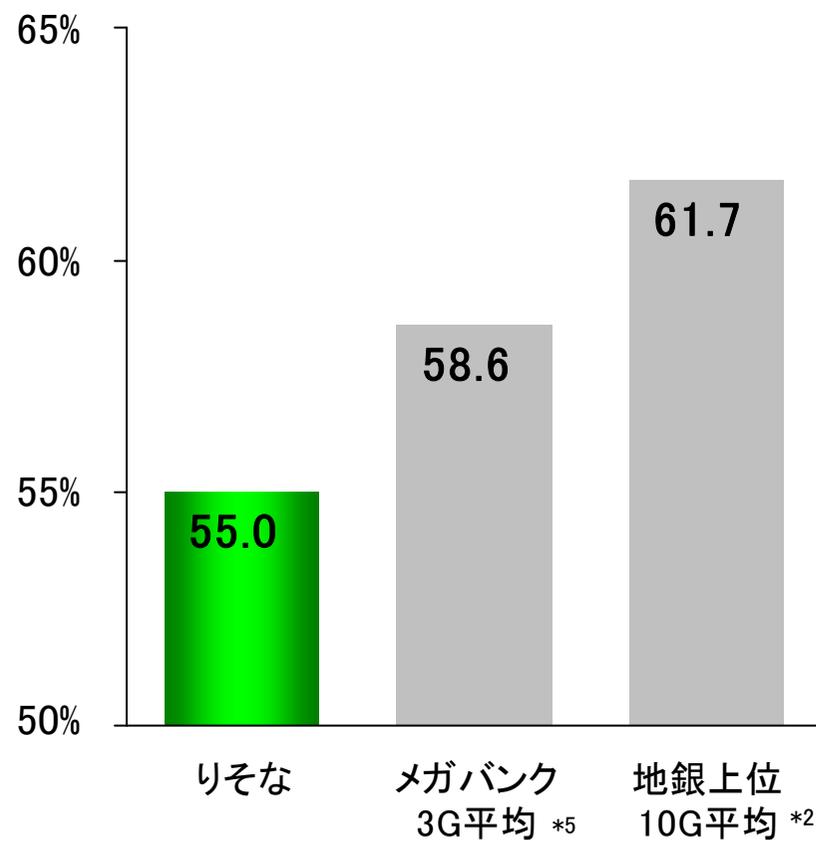
貸出金ポートフォリオの比較 *1

- 貸出金は中小企業及び個人のお客さま向けが全体の8割以上



連結経費率の比較 *3,4

- 経営の効率化が進展し、経費率は業界平均を下回る水準



*1. グループ銀行合算、2012年3月期末

*2. メガバンク: 三菱東京UFJ+三菱UFJ信託、みずほ+みずほCB+みずほ信託、三井住友

地銀上位10G: 連結総資産で上位10地銀グループ(ふくおかFG、横浜、千葉、ほくほくFG、静岡、山口FG、常陽、札幌北洋HD、西日本シティ、七十七)

*3. 2012年3月期

*4. 連結経費率=経費/業務粗利益

*5. MUFG、SMFG、みずほFG

経営戦略の3つのポイント “A” “C” “L”

A

『オールリそな』の発揮

- ▶ 『リそな』の持つ金融機能を有機的に結合
- ▶ 法人部門と個人部門の連携

C

クロスセールス

- ▶ 基盤と機能をフル活用したクロスセールス
- ▶ 収益の多様化と持続的成長

L

ローコスト・オペレーション

- ▶ コスト優位性による競争力の発揮
- ▶ リテール業務に内在する高コスト性を打破

くらしの中の『りそな』

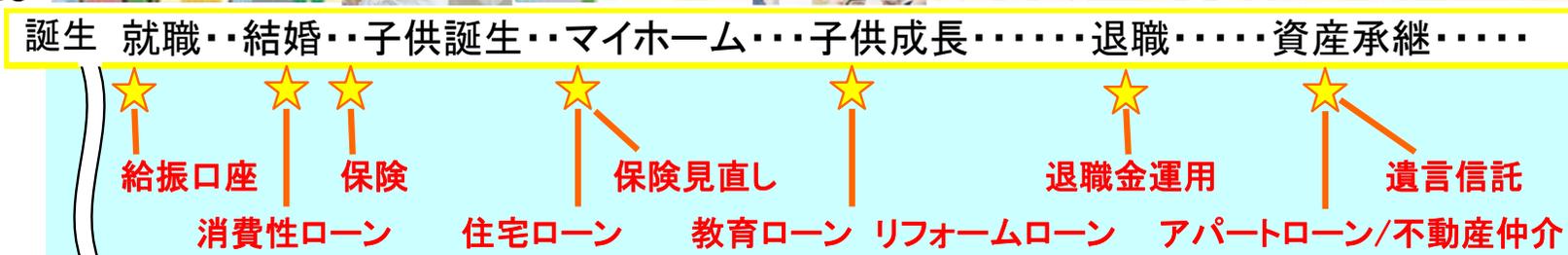
- 皆さまのくらしの中で、銀行ができること、りそながお手伝いできることがたくさんあります。
- 例えばりそなには、こんな強みがあります。
 - ① 1,300万のお客さまの基盤にフルラインの信託機能
 - ② 17時まで営業等の独自のサービス
 - ③ 歴史的に強みを持つ住宅ローン
 - ④ 地域密着と親しみやすさできめ細かな対応



お預かりしているのは、人生だから。

- 皆さまの暮らしの中で、リそながお手伝いできることがたくさんあります。

例えば・・・



口座を開きたい・便利に、お得に使いたい！！

- ・インターネット通帳(TIMO)
- ・リそなクラブ (ポイント)
- ・リそなダイレクト(インターネットバンキング)
- ・テレフォン・バンキング
- ・リそなVISAデビットカード
- ・外貨両替/外貨預金

お金を増やしたい！！

- ・定期預金
- ・投資信託
- ・金銭信託
- ・外貨預金
- ・個人向け国債
- ・外債(金融商品仲介)

お金を借りたい！！

- ・住宅ローン
- ・カードローン
- ・フリーローン
- ・マイカーローン
- ・教育ローン
- ・リフォームローン

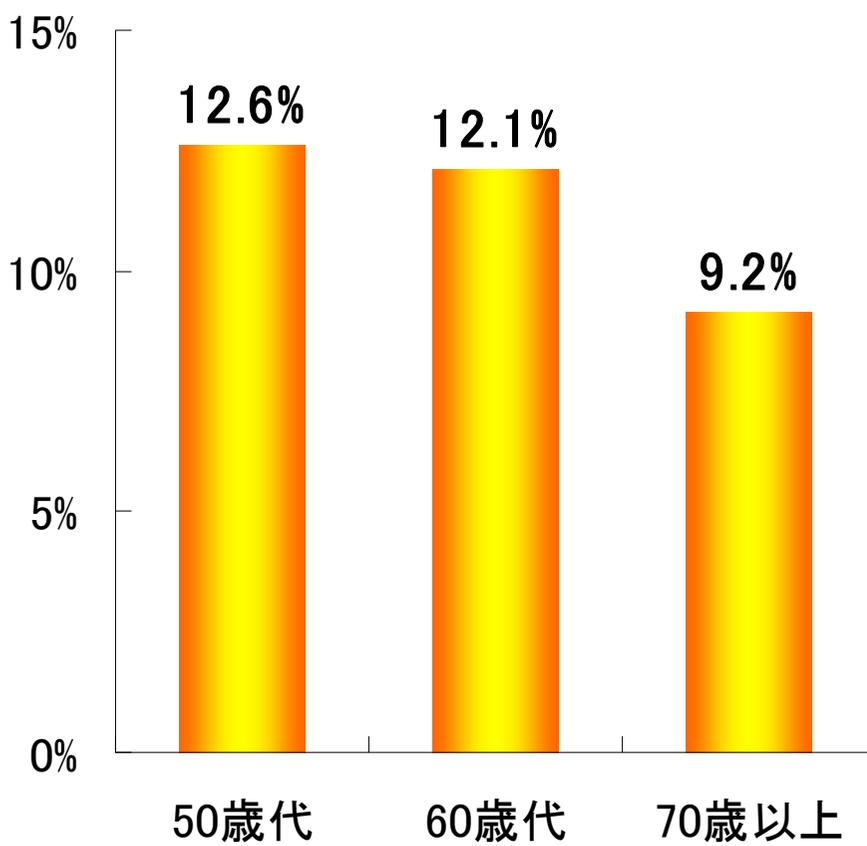
将来や万一に備えたい！！

- ・個人年金保険
- ・終身保険、医療保険等
- ・遺言信託
- ・相続手続き代行サービス
- ・後見制度支援信託
- ・資産承継信託

信託銀行『りそな』の強み

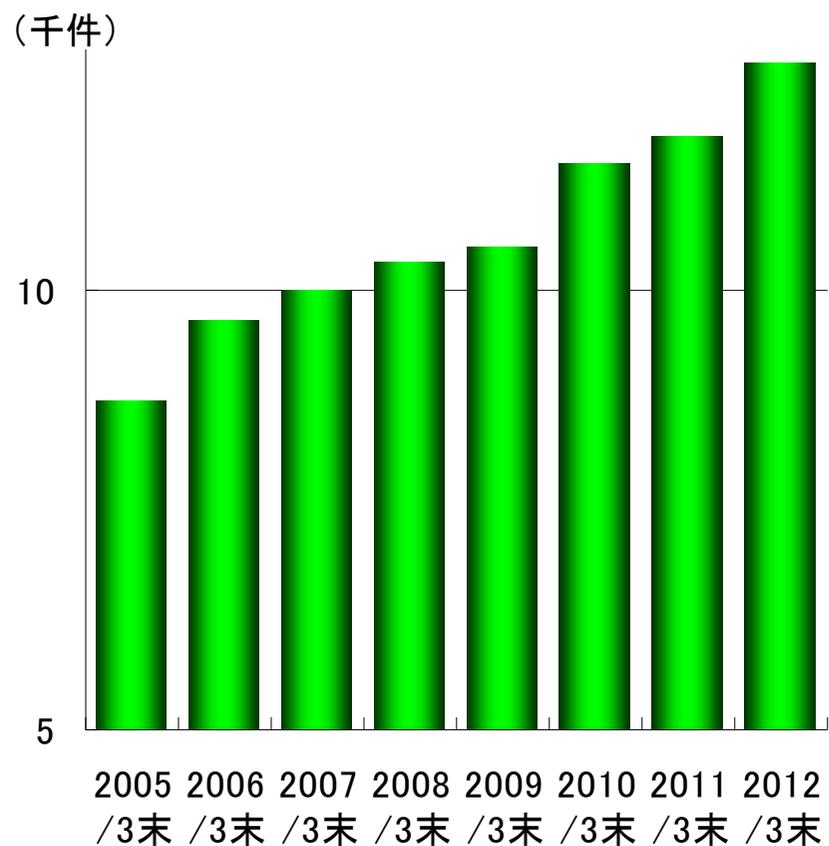
りそなの活動顧客数／年齢層別人口*

- 50～70代の10人に1人以上が、既にりそなのお客さま



遺言信託保管先数の推移

- りそなでは、シニア世代の皆さまに、より身近に信託のサービスをご活用いただき多様なニーズにお応えしています



*. 活動顧客数は2012年3月31日現在(グループ銀行合算)、年齢別総人口は総務省人口推計(2012年4月1日現在、概算値)

《リテール×信託》が時代に応えられること ①

主な商品

※信託商品の一例です。

万一のときの資金と
感謝の言葉を大切な人へ

資産承継信託
パッケージ型
『ハートトラスト
心の信託』

分譲マンションの修繕
積立金の管理のために

マンション修繕
積立金信託



将来の医療費、
介護費などのそなえに

資産承継信託
パッケージ型
『わたしのおまもり』

将来や万一に
備えたい

『老後のご安心プラン』
遺言信託
資産承継信託
成年後見制度取次サービ

寄付による社会貢献
のために

特定寄付信託
『応援の絆』

円滑に事業を
承継したい

自社株
承継信託

後見人の財産管理を
サポート

後見制度
支援信託

りそな独自のリテール
向けの新たな運用商品

実績配当型
金銭信託
『信託のチカラ』

《リテール×信託》が時代に応えられること ②

※信託商品の一例です。



老後のご安心プラン

あなたの資産管理サービスで老後の「不安」を「安心」に。
「老後のご安心プラン」とは？
「資産承継信託」、「遺言信託」および「成年後見制度」の3つの機能を組み合わせた資産管理を目的とする商品です。
※お客さまが必要とされている期間のみご利用いただくこともできます。

●多くの方が老後に対して様々な「不安」を抱えています。

- 認知症になったとき、資産の管理はどうすればいいだろう...
- 高齢者が詐欺にあう不幸なニュースがあるけれど自分は大丈夫だろうか...
- 一人で暮らしている私は、将来のことが不安だわ...
- 夫婦二人っきりで身近に頼れる人が誰もいなくて...

老後のご安心プラン「安心のポイント」

- 1. 資産承継信託で安心な資産管理**
認知症等になった場合に備え、お預りした金銭を金銭信託（元本補てん契約付）で安定的に運用し、生活費として定期的にお支払いできるように、事前に準備しておくことができます。
- 2. 遺言信託で安心な相続手続**
遺言書を作成していただくことで、お客さまのご意思を尊重した相続手続をおこなうことができます。
- 3. 成年後見制度取次ぎサービス**
認知症等になった場合に備え、将来どのように暮らしたいか、誰に支援してほしいかを事前に決めておくことができます。

●ご注意ください事項

- 1. 資産承継信託の手数料**
 - 信託契約時：お預り金額の3.15%（最低手数料：5,250円（税込））
 - 管理手数料：126千円/年（税込）※認知症等になり、財産交付が始まってからのご負担になります。
 - 中途解約される場合は、別途、中途解約手数料が必要となります。
- 2. 遺言信託の手数料**
 - 遺言信託の契約時：210千円（税込）
 - 遺言の執行時：財産額等に応じて0.315～2.10%（最低報酬額：1,050千円（税込））※別途、公証人手数料、戸籍謄本等収集費用等の実費のお支払いが必要となります。
- 3. 任意後見契約の手数料**
 - 任意後見報酬：後見事務に係る報酬額は後見人との契約により取り決めていただけます。

リそな銀行

あなたの思いやりを「感謝と安心」にかえて、大切な人にお届けします

心の信託

【資産承継信託（パッケージ型）】
今だからできる「そなえ」
将来万一のときに必要となるご資金のお受取り、お客さまの医療費の払出しをあなたの大切な人にお譲りできます

リそな「感謝の言葉」お預りサービス

リそな銀行



応援の絆

あなたの社会貢献にエールを送ります
特定寄附信託

生活・街づくり 文化 環境 子育て・教育 震災・復興

全国で活動 × 地域に密着

リそな銀行では、信託機能を活用し、お客さまと信託先を仲介することで、より身近に、多くの方に適切な機会をご提供いたします。

信託先には信託目的を明記されます	信託目的の達成が確認された時点で信託先へお支払いを完了いたします。
信託先の活動報告が必ず元へ送付されます	信託先から活動が活動報告書にまとめられ、お送りいたします。
信託先が活動報告が受け付けられます	特定寄附信託を通じて公益法人等に提供された寄附金は、認定申告により「特定寄附金（信託金）」または「特定寄附金（信託金）」が受け付けられます。
信託先は途中で変更できます	信託先は、リそな銀行があらかじめ承認した信託先の中から変更していただけますが、その旨をお客さまの同意を得た上で変更いたします。

特定寄附信託のしくみ

① 公益法人、認定NPO等、信託に関する団体等に信託します。
② 信託先（公益法人）に、リそな銀行（特定寄附信託）から、お預りした金銭が活動資金として提供されます。
③ 信託先（公益法人）は、活動資金を活動に活用し、活動の進捗を定期的に報告いたします。
④ 信託先（公益法人）は、活動資金を活動に活用し、活動の進捗を定期的に報告いたします。
⑤ 信託先（公益法人）は、活動資金を活動に活用し、活動の進捗を定期的に報告いたします。

リそな銀行



お客さまとの接点拡充 ①

- 関西最大のターミナル/梅田に19時まで営業、年中無休店舗

リそな銀行
セブندイズプラザ うめきた
《 2012年4月1日オープン 》



年中無休(365日) 19時まで

近畿大阪銀行 梅田営業部
うめだプラザ nanoka
《 2012年7月7日オープン 》



週7日、平日19時、土日17時まで

- リそな銀行、
埼玉りそな銀行は、
平日17時まで営業



- テレフォン・バンキング、インターネット・バンキングは24時間365日*

島根カスタマーセンター
コールセンターのひとつです。こちらでテレフォンサービスを行っております。




*. 時間帯によっては、一部ご利用いただけないサービスがあります

お客さまとの接点拡充 ②

- お客さまのニーズに基づいた富裕層ビジネスの展開
- お客さまが もう一度来たいと思う「居心地」の良さ を追求

プライベートサロン Reラグゼ(梅田支店)



東京ミッドタウン支店



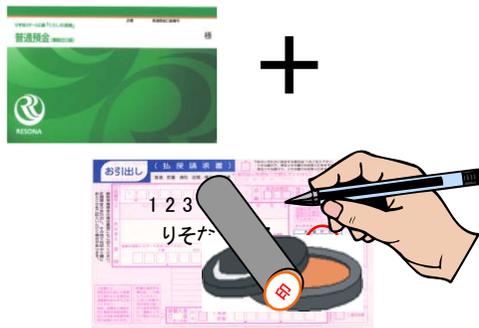
お客さまの目線で店舗を改革

- お客さまのご相談スペースを倍増、銀行の事務スペースを半減。通帳、印鑑を不要に

従来の店舗・お手続き



- ・ 通帳、印鑑、伝票で「心配」・「面倒」



次世代型店舗



リ・スタイル店



新コミュニケーション端末



- ・ 生体認証
ICキャッシュカードで
「安心」・「便利」に

『待ち時間ゼロ』の店舗を目指して

総合受付



- ・ご来店時には、まず入り口から一番近い総合受付へ
- ・ご用件を伺い、担当ブースにご案内します

クイックナビ



- ・税公金納付、振込等はATMを併設したクイックナビへ
- ・書類記入不要等でスピーディーなお手続きが可能に

コミュニケーションブース



- ・資産運用等のご相談は、コミュニケーションブースへ
- ・専門の担当者が、落ち着いた雰囲気ของブースで承ります

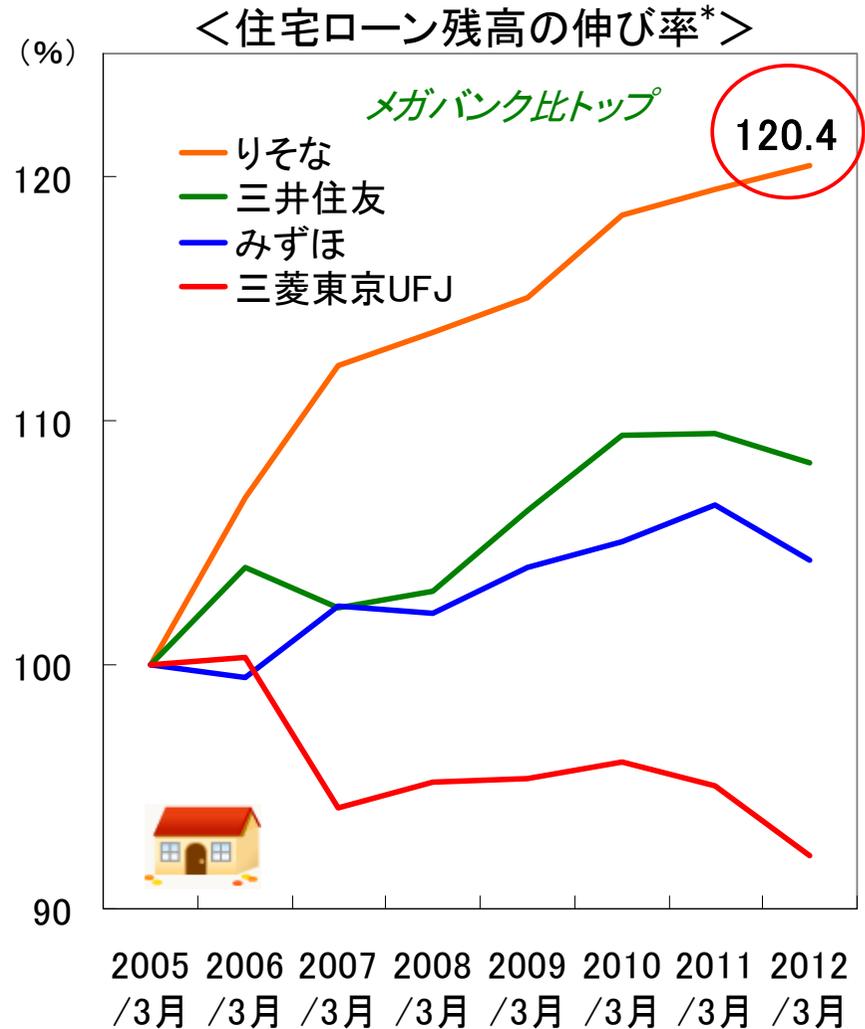
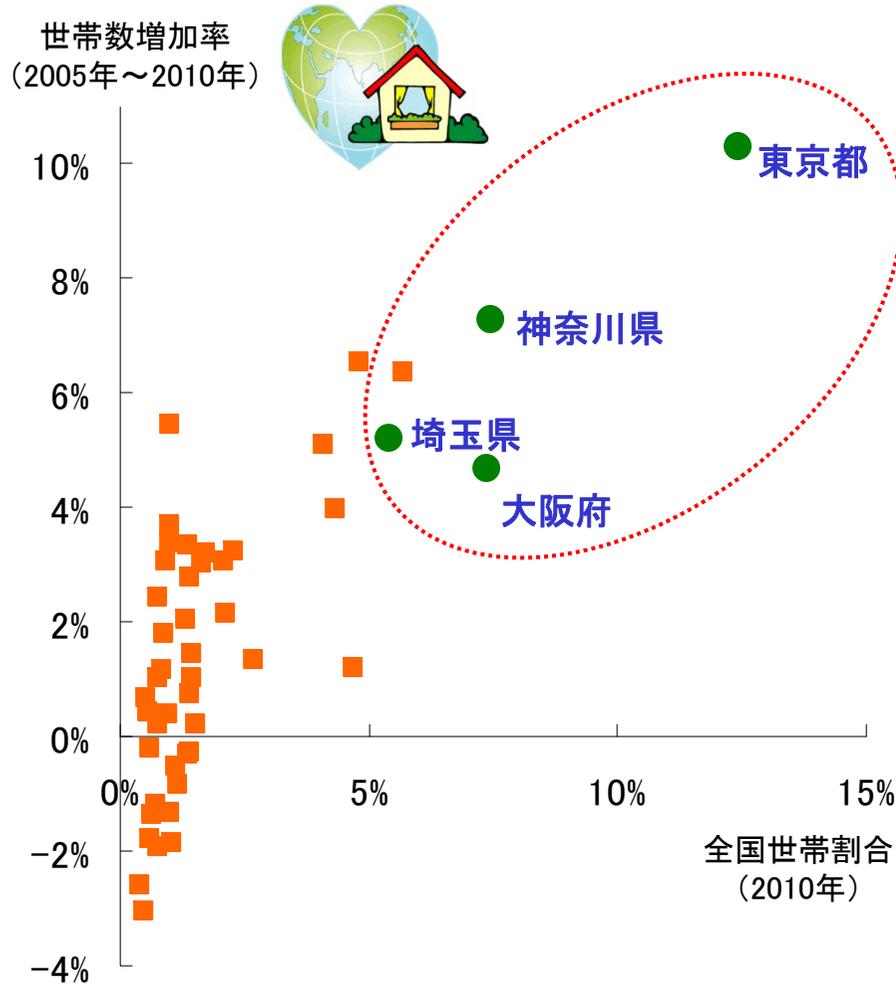
お客さまからのご評価

- 日経 第8回 銀行リテール力調査で『りそなグループが1・2位独占』
 - 銀行リテール力ランキング（117行調査）
総合：第1位 りそな銀行 第2位 埼玉りそな銀行

歴史的に強みを持つ住宅ローンを更に強化

『りそな』が強みを持つ地域は、
世帯割合、世帯増加率が特に高い地域

ここ7年間の住宅ローンの伸びは、
メガバンク比トップ

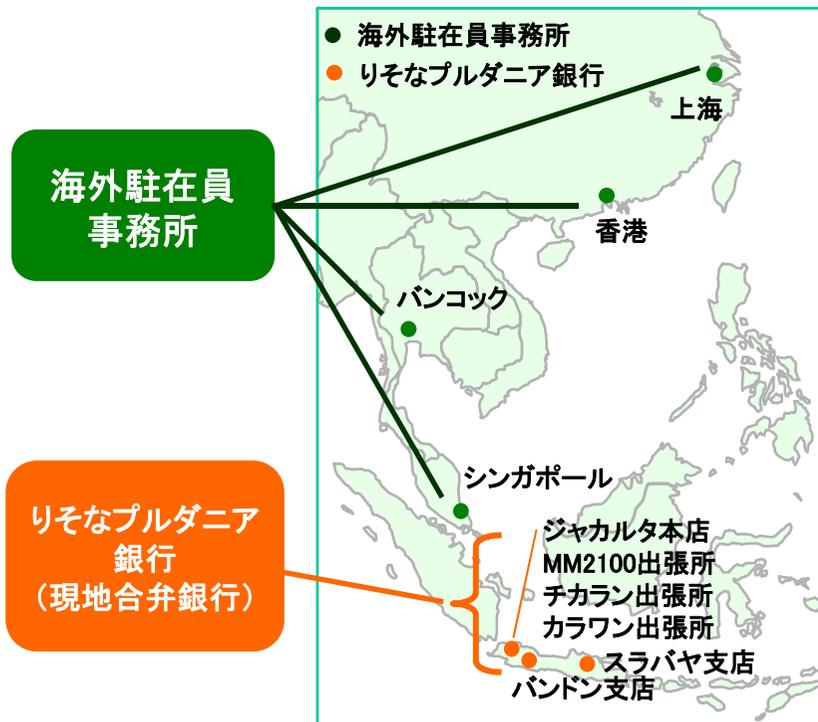


*. 出所: 各社公表資料、2005年3月期末を100として指数化、りそな: グループ銀行合算、三井住友: 三井住友銀行単体、みずほ: みずほ銀行単体、三菱東京UFJ: 三菱東京UFJ銀行単体

中小企業お取引先の多様なニーズにきめ細かく対応

アジアにおける中小企業支援拠点

- 業歴50年超の現地合弁銀行(りそな銀行)
 - りそなプルダニア銀行 (インドネシア)
- 海外駐在員事務所(りそな銀行)・・・4拠点

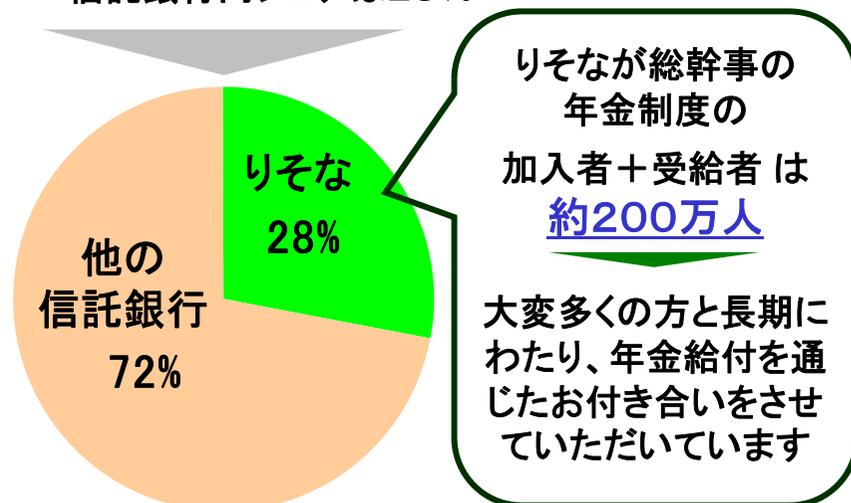


提携銀行を活用した現地サービス

- 圧倒的な支店数と現地ノウハウ
- 外銀向け規制に縛られずに現地サービスを提供

中小企業の企業年金に強み

- りそなが総幹事として制度運営(年金制度加入者の情報管理・受給者への年金支払など)に携わる企業年金制度は1,210件(2012/3末)
⇒ 信託銀行内シェアは28%



主な地場提携銀行等

中国	東亜銀行 中国工商銀行	中国銀行 交通銀行	中国建設銀行
香港	東亜銀行		
韓国	韓国外換銀行		
台湾	兆豊国際商業銀行		
シンガポール	東亜銀行		
マレーシア	パブリック銀行		
タイ・ベトナム	バンコック銀行		
インド	インドステイト銀行		
フィリピン	リサール商業銀行		

りそな改革の道筋と足元の業績の状況

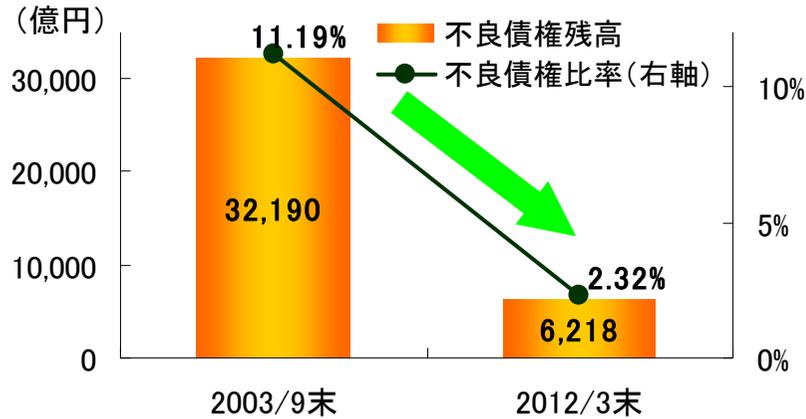
- 2003年の約2兆円の公的資金注入以降、抜本的な経営改革、『りそな改革』に取り組んでまいりました。
- リテール業務を中心に本来の銀行業務に特化し、健全なバランスシートと持続的な成長に向けた経営体制を構築しています。
- 今期第1四半期(4～6月)の業績は、純利益が432億円。通期の業績予想(1,400億円)に対して、30.9%の進捗率で順調に推移しています。



りそな改革① 負の遺産との決別

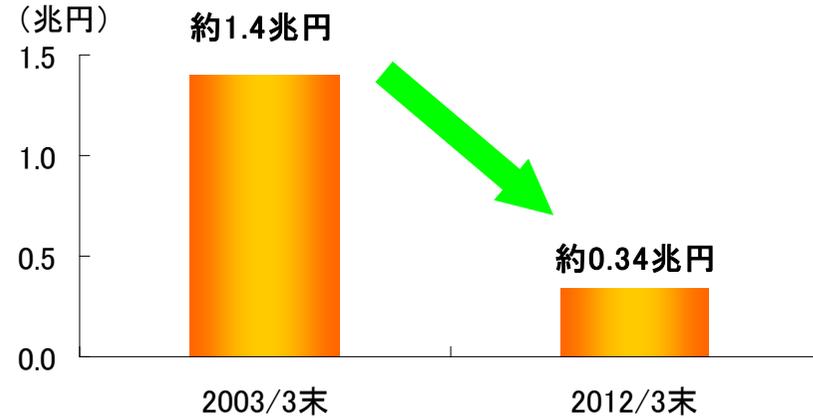
不良債権

■ 不良債権問題との決別



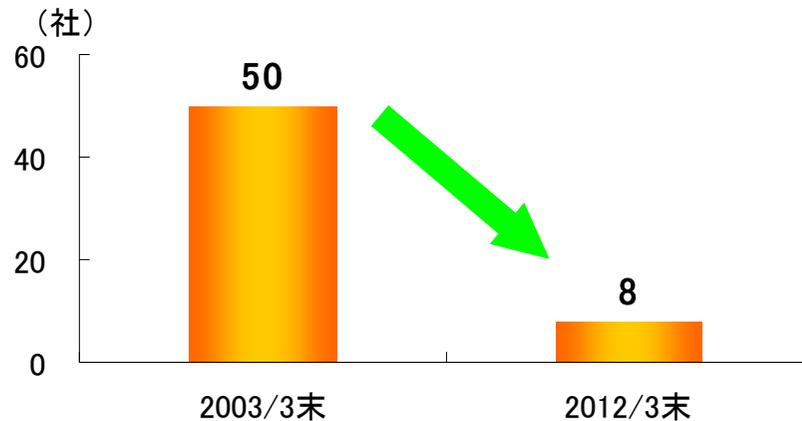
保有株式残高

■ 1兆円以上を削減



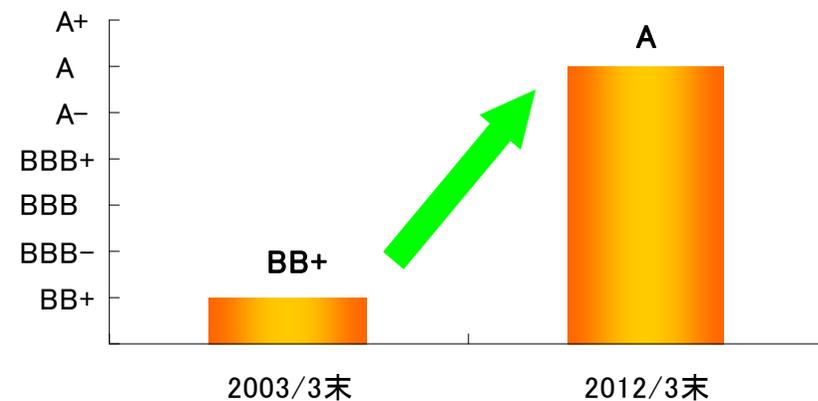
関連会社数

■ コアビジネスへの回帰



格付け*

■ 大幅改善(5段階向上)

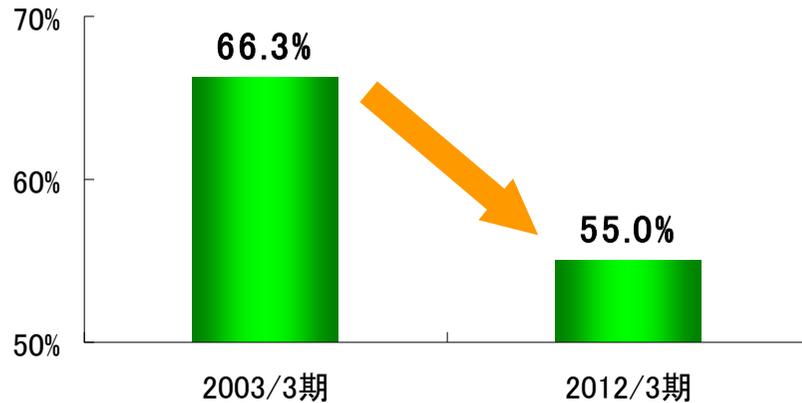


*. りそな銀行 長期債務格付け(スタンダード&プアーズ)

りそな改革② 持続的成長を実現

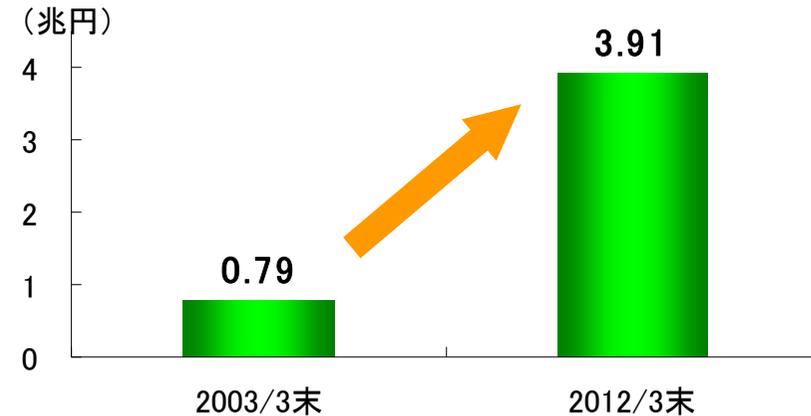
営業経費率

- ローコスト経営の定着



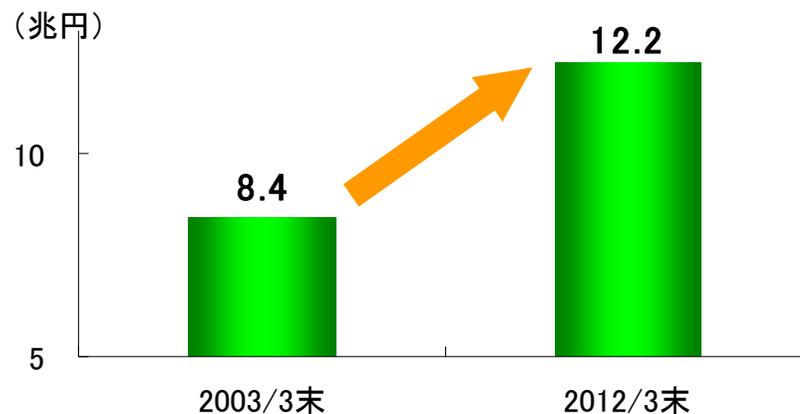
投資商品残高*

- 投資商品残高は約5倍に



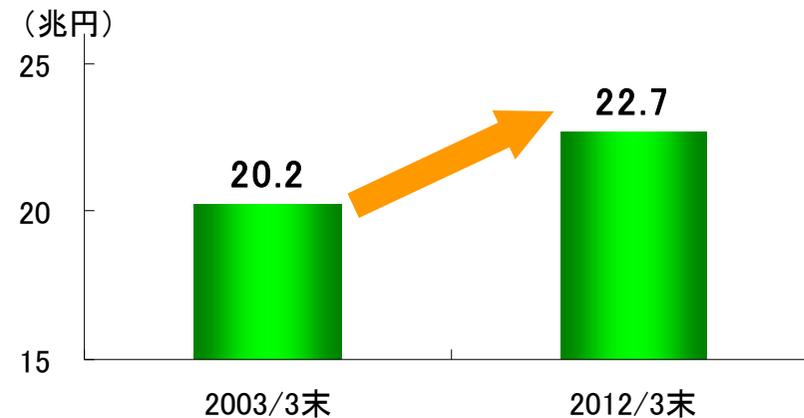
住宅ローン

- 良質な貸出資産を積上げ



個人預金残高

- 個人預金は着実に増加



*. 個人向け投資商品＝個人向け投信、公共債、保険、外貨預金等

健全なバランスシート

- ダウンサイドリスクの小さい健全な財務体質を維持

りそなホールディングス 連結バランスシート
(2012年3月末現在)

健全な貸出金 ポートフォリオ

- ・住宅ローンが47%
(グループ銀行合算)を占めるほか、法人向け貸出も約9万先の中堅・中小企業に小口分散

保守的に管理 された有価証券 ポートフォリオ

- ・日本国債中心の運用
- ・保有株式の含み損益がゼロとなる損益分岐日経平均株価は7,100円程度
- ・GIIPS向け直接投資なし

貸出金 25.7兆円	預金 34.5兆円
うち住宅ローン 12.2兆円 (グループ銀行合算)	
有価証券 11.3兆円	その他負債 6.8兆円
その他資産 6.1兆円	純資産 1.8兆円

安定した 調達構造

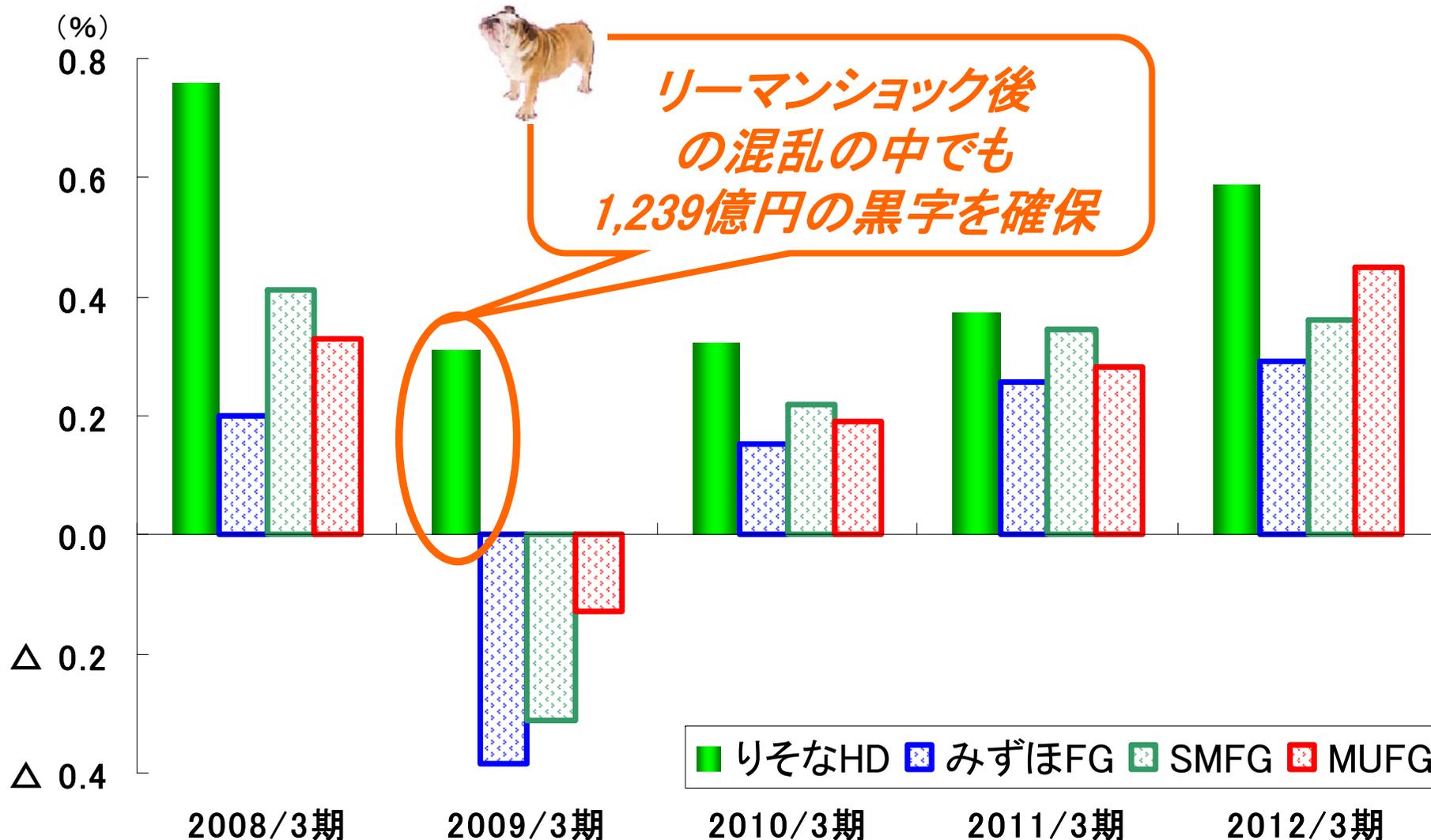
- ・強固な預金基盤
約1,300万の個人のお客さま基盤
⇒安定した資金調達が可能

十分な水準の 自己資本比率を 維持

- ・自己資本比率は13.19%
引き続き十分な水準を維持

連結ROA(当期純利益／総資産)の推移

- 安定した黒字体質を実現
- 総資産対比の利益はメガバンクにも劣らない水準



2013年3月期業績の進捗状況

- 第1四半期(4~6月)までの連結純利益は432億円
- 今期の4分の1(25%)を終えて、今期計画(1,400億円)に対する進捗率は30.9%

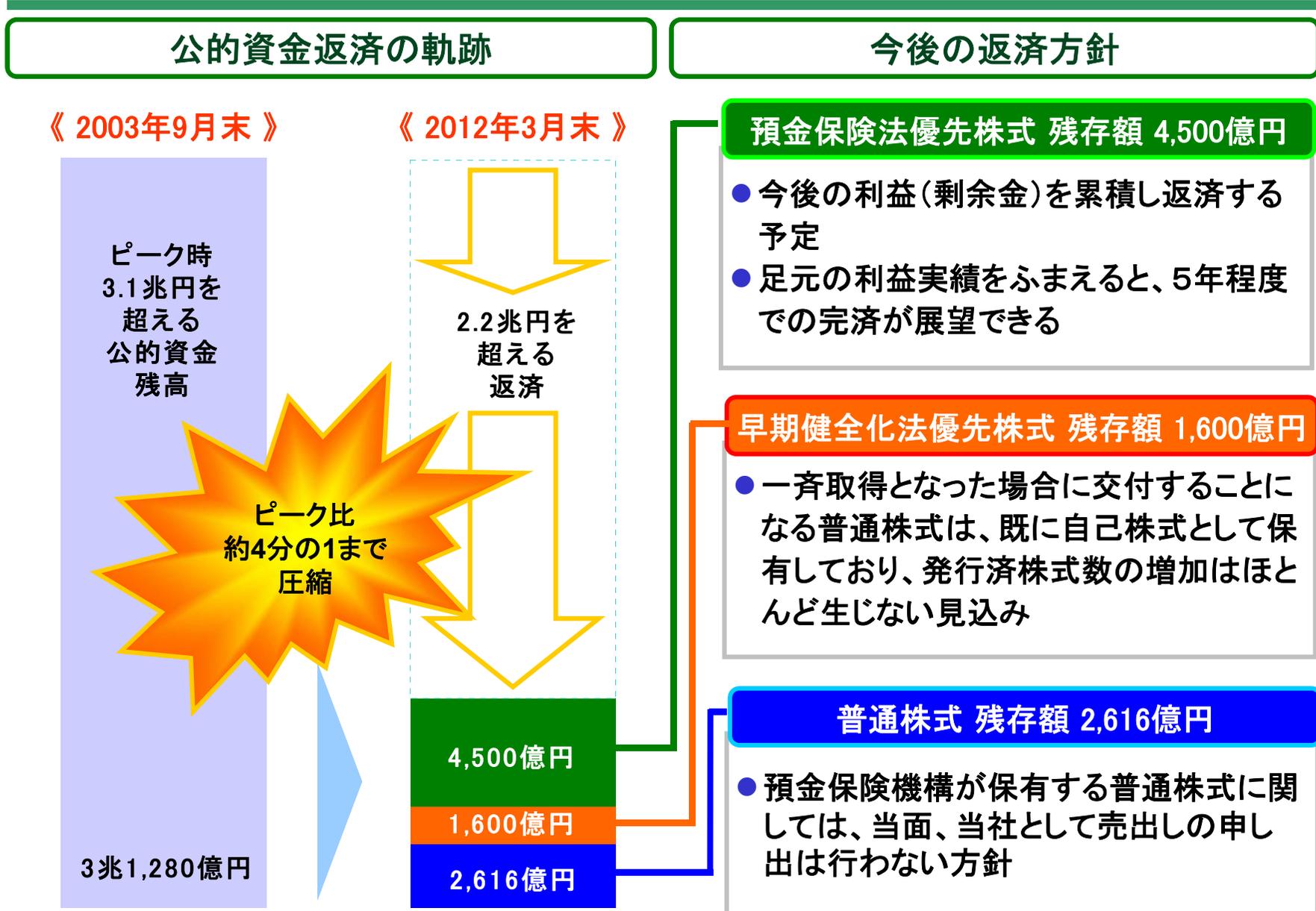
(億円)	2013/3期 1Q(3カ月)	前年同期比	通期計画比 進捗率	2013/3期 通期計画(12カ月)
3行合算ベース				
業務粗利益	1,435	△ 121	24.9%	5,770
経費	△ 827	+2	24.4%	△ 3,390
実勢業務純益	607	△ 118	25.5%	2,380
与信費用	132	+45	-	△ 420
連結ベース				
純利益	432	△ 200	30.9%	1,400

*. 利益にマイナスの場合は、△を付して表示。

資本政策：公的資金の状況と株主還元について

- 公的資金の残高は、ピーク比約4分の1の8,716億円*まで減少しています。 * 注入元本ベース
- 公的資金返済の進捗により、2011年3月期より、年間普通株式配当を2割増額し、1株あたり12円としました。
- 当面は安定配当を維持すると共に、公的資金の早期返済を実現できるように努めてまいります。
- 預金保険法優先株式の完済後、配当性向等の目標水準を含めた配当方針を明確化する予定です。

公的資金返済の軌跡と今後の返済方針



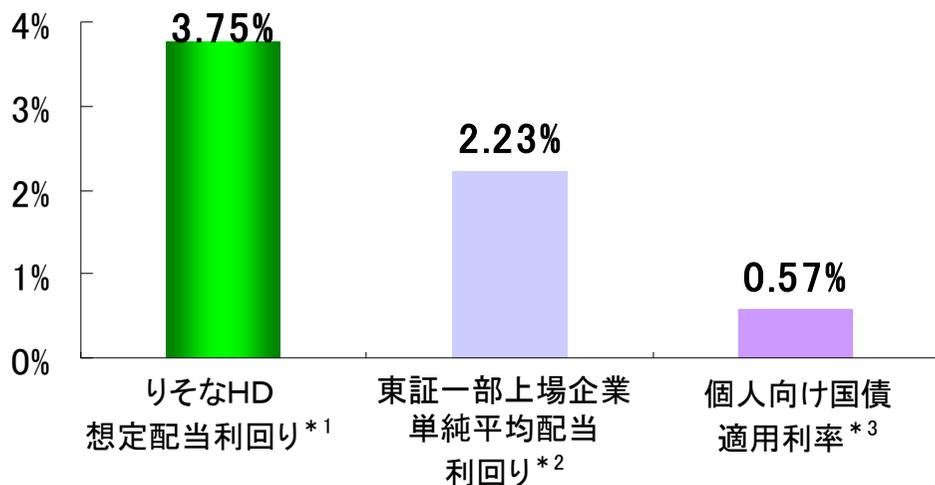
株式配当

- 2011年3月期に実施した公的資金優先株式の返済に伴う優先株式配当の減少を見合いとして、同期末より1株あたり普通株式配当を2割増加。



① 普通株式配当金

《ご参考》

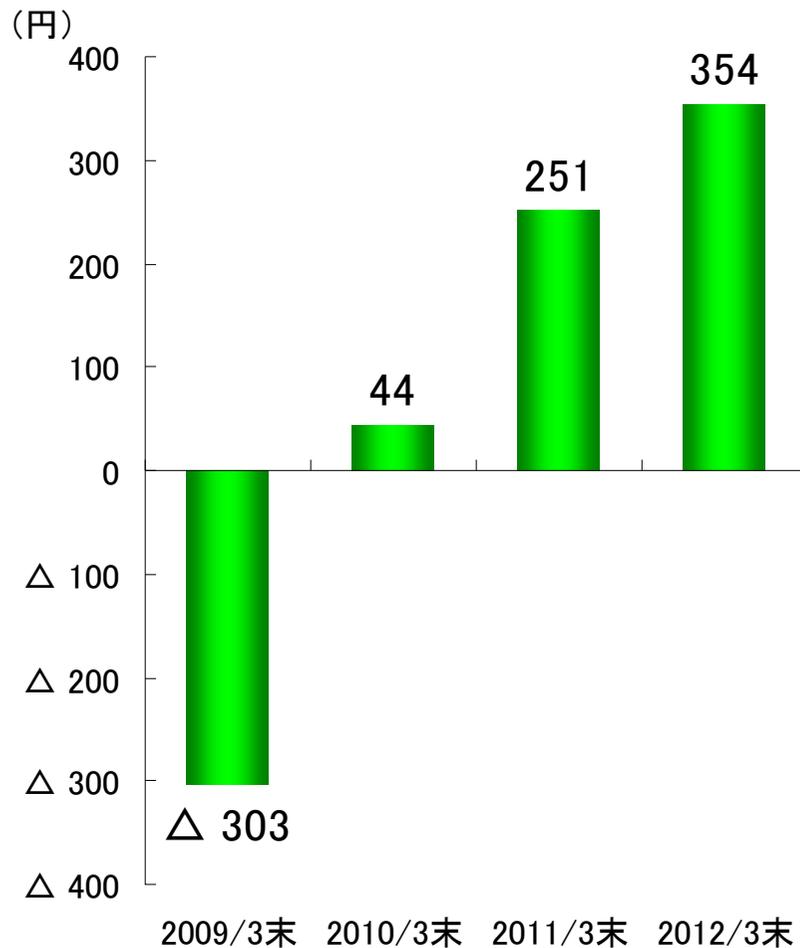


預金保険法優先株式を完済後、
配当性向等の目標水準を
含めた配当方針を
明確化する予定です。

* 1. 今期1株当り配当予想額12円／320円 (2012/9/28 終値) * 2. 2012年8月月平均 * 3. 第39回債(2012/7/17発行)

普通株式1株あたり純資産(BPS)は着実に増大

普通株式1株あたり純資産(BPS)の推移



普通株式1株あたり利益(EPS)*2

潜在株式考慮前*1 50.40円

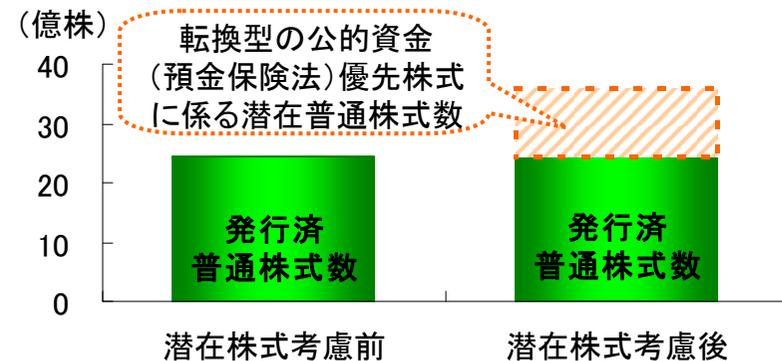
潜在株式考慮後*1 35.54円

株価収益率(PER)*2,3

潜在株式考慮前*1 6.3倍

潜在株式考慮後*1 9.0倍

*1. 普通株式数(潜在株式考慮前および考慮後)

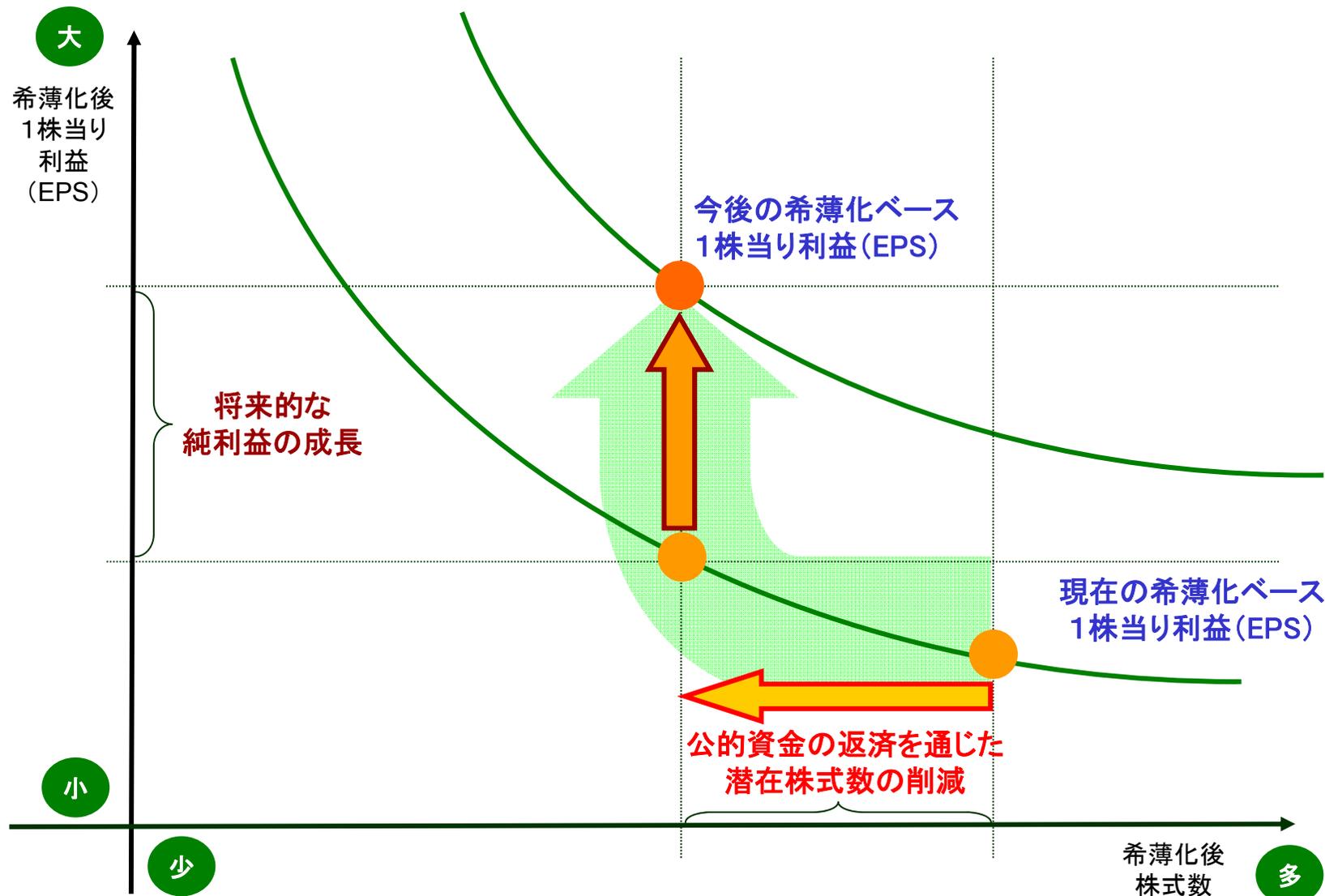


*2. 2013年3月期業績予想ベース

*3. 株価前提 : 320円(2012/9/28 終値)

2つの株式価値向上ドライバー

公的資金の返済と利益成長を通じEPSの拡大を目指します。



りそなのCSR

- りそなグループでは、『銀行経営はCSRそのものだ』と捉えています。
- 『CSR経営＝持続可能な社会づくりへの貢献』と位置付け、りそなグループの持つ経営資源を活かして、社会的課題の解決に貢献できるよう、さまざまな活動に取り組んでいます。



りそなのCSR① 子ども向け金融経済教育



『りそなキッズマネーアカデミー』
2012年夏までに23,000人以上が参加

エコノミクス
甲子園開催



りそなのCSR② 地域経済の活性化のために



『SAKAI環境ビジネスフェア』

「環境」をキーワードとした
ビジネスマッチングの場を提供

『農と食の展示・商談会』
「食」をテーマにしたビジネス
マッチングで新たな商流を創造し、
販路拡大をサポート



りそなDEモニター会

中小企業のお取引先の商品開発支援
のために、地域の消費者モニターから生
の意見を聞くイベントを企画



りそなのCSR③ ノーマライゼーション

(優先ATM)



コミュニケーションボード

アイコンを指差しながらコミュニケーションができるツールを店頭に設置しています



(優先シート)



優先ATM／優先シート

お身体の不自由な方や、ご高齢の方、
妊娠されている方などに優先してご利用いただける
「優先シート」「優先ATM」を全有人拠点に設置

りそなのCSR④ 環境問題への取り組み



地域の清掃ボランティアへの参加を通じ環境への取組みに貢献しています



『埼玉りそなの森づくり』
森林を守り育てる活動を実施しています

森林

『近畿大阪銀行の森づくり』
地元ボランティアと協力し、
彩り豊かな森づくりをして参ります



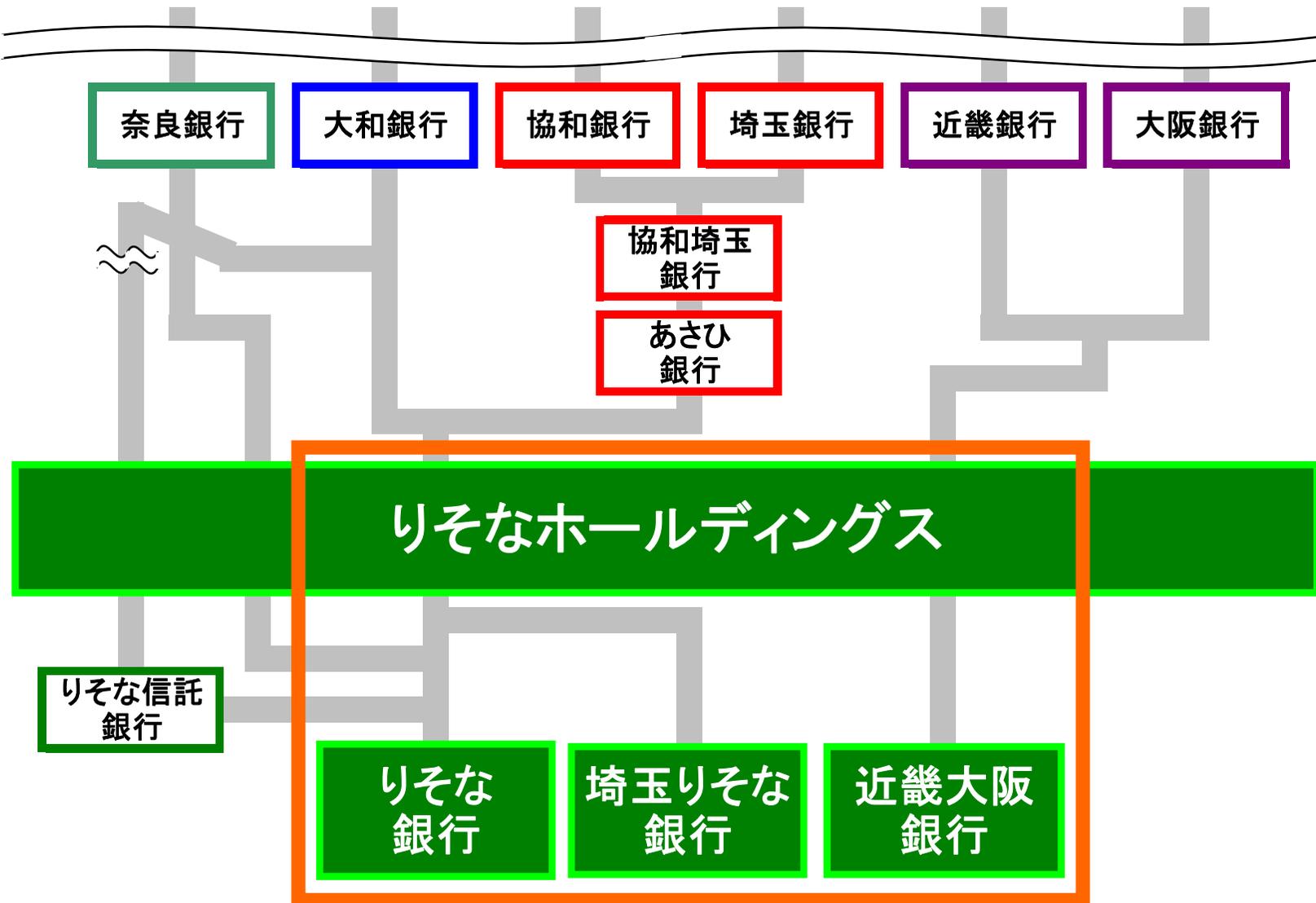
『チャレンジ25』 キ
ャンペーンに 参
加して地球温暖化
防止に努めております

チャレンジ
25

ご参考資料

『リそな』のあゆみ

- 金融機関の再編が進む中、複数の合併を経て現在のりそなグループに



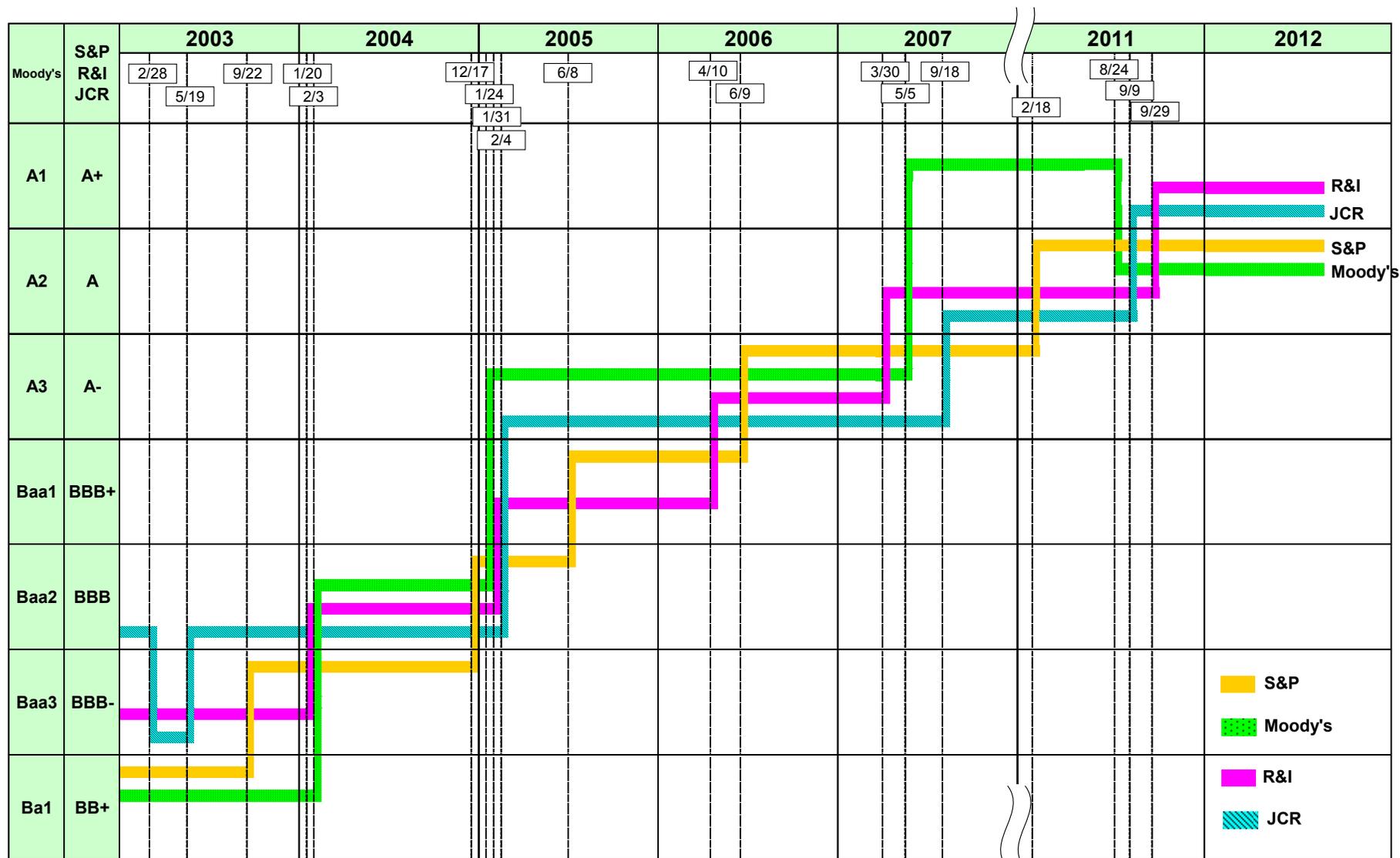
2012年3月期業績

- 2012年3月期の連結当期純利益は2,536億円
- 与信費用や税金費用が減少したことなどにより、前期比935億円の増益となりました

(億円)	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	前期比
3行合算ベース				
業務粗利益	6,152	6,057	5,986	△ 70
経費	△ 3,505	△ 3,456	△ 3,388	+68
実勢業務純益	2,646	2,600	2,597	△ 2
与信費用	△ 821	△ 368	△ 44	+323
連結ベース				
純利益	1,322	1,600	2,536	+935

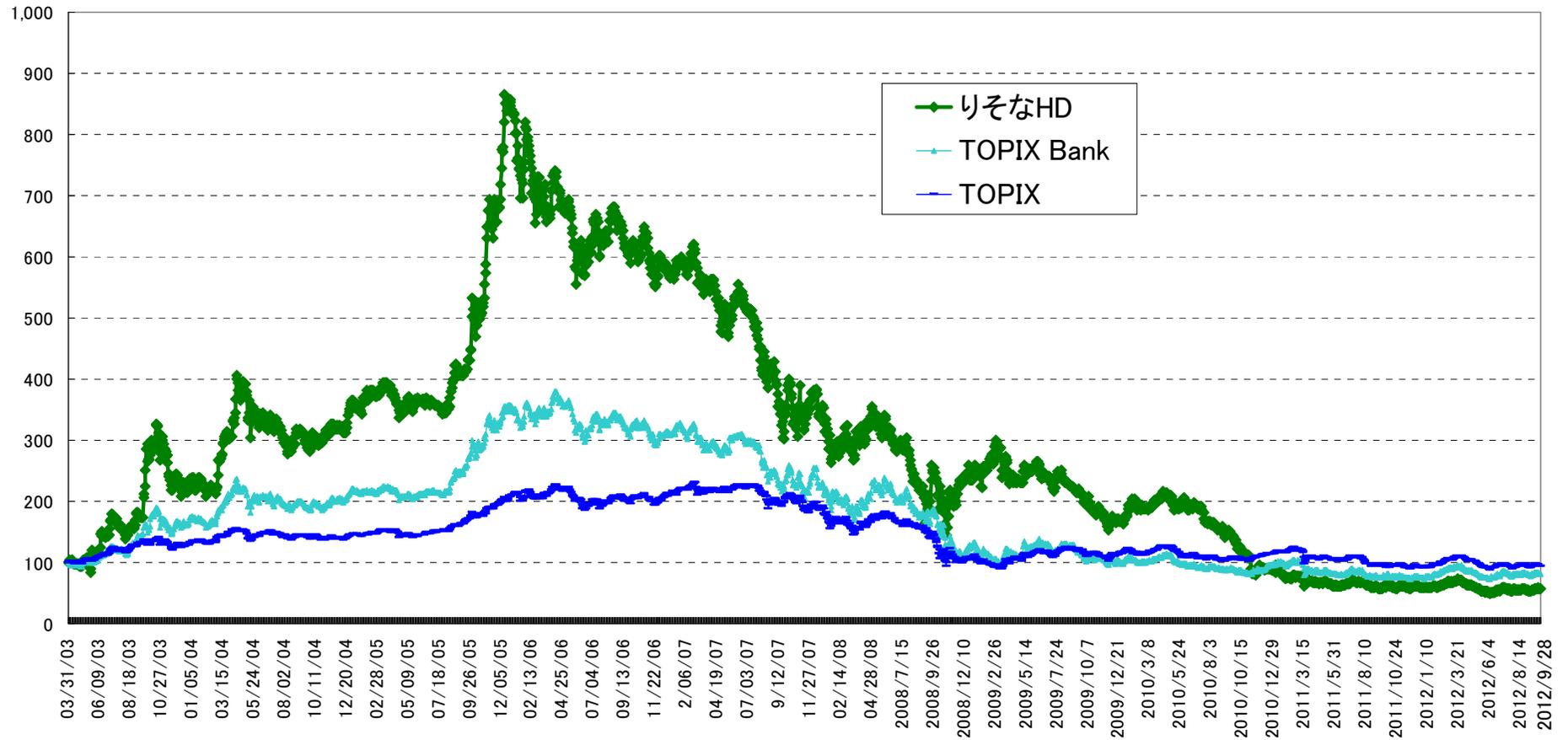
*. 利益にマイナスの場合は、△を付して表示。

格付けの推移(りそな銀行、長期債務格付け)



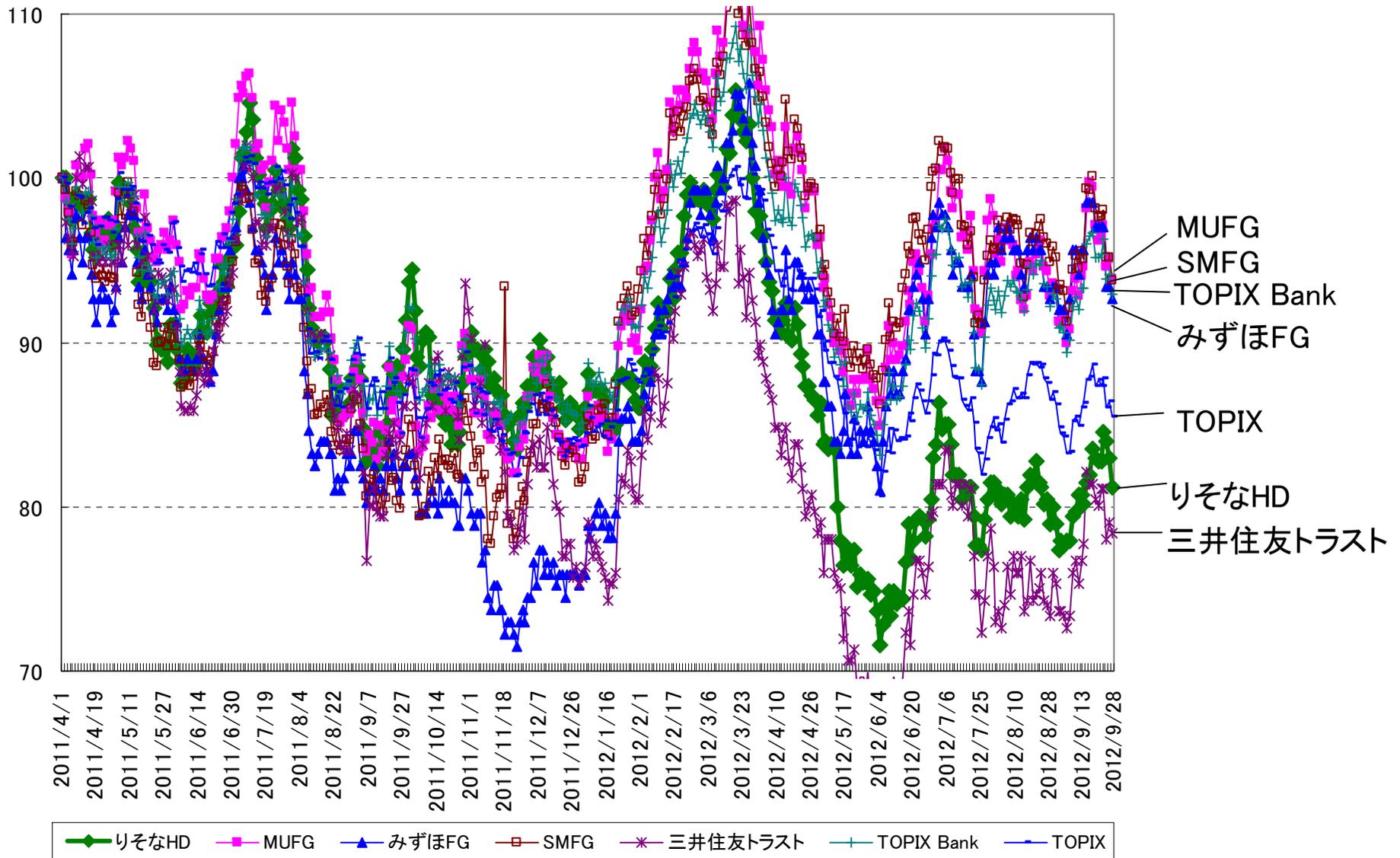
株価推移 ①

■ 2003年3月31日の株価を100とした指数の推移 (2003.3.31～2012.9.28)



株価推移 ②

■ 2011年4月1日の株価を100とした指数の推移 (2011.4.1~2012.9.28)



「りそな資本再構築プラン」(2010年11月公表)の概要

資本政策の重点を「公的資金の返済」から「普通株主価値の向上」へ

～今後の事業の成果を普通株主価値の向上に直結させる ⇒ 普通株主の皆様に対する長期的なトータルリターンの上を目指します～

りそな資本再構築プラン ～今後10年の成長を睨んだ資本の再構築～

資本の交換(キャピタル・エクステンジ)の実施と追加的な公的資金返済

預金保険法優先株式と普通株式の
実質的交換

剰余金活用による追加返済

《普通株式の発行(公募等及び第三者割当による)》
払込金額の総額: 5,477億円
《預金保険法優先株式の返済》
注入額ベース: 8,135億円
取得価額の総額: 8,819億円

■ 普通株式中心の分かりやすい資本構成へ

- ✓ 本プランの実施により、財務基盤を「公的優先株式」から「普通株式」中心の分かりやすい資本構成へ再構築

■ 公的資金完済に向けた展望を提示

- ✓ 当初の注入額で1兆6,635億円あった預金保険法優先株式の残高は、完済を展望することが可能な水準(4,500億円)に

■ 希薄化の不確実性を払拭

- ✓ 利益(剰余金)の蓄積による預金保険法優先株式の5年程度での完済方針を提示

■ 将来的な資本の質の確保

- ✓ 新たな自己資本規制を踏まえた資本の質的強化を図り、今後の成長基盤を整備

本資料内で使っている用語のご説明

本資料の中にでてくる用語の一部についてのご説明を掲載しております

■ 優先株式

優先株式とは、種類株の一種で、他の株式に比べて優先的取扱いを受ける株式のことです。優先株主は、配当や会社清算時の残余財産の分配を普通株主に優先して受ける権利があります。また、取得請求権（株主が発行会社に対して当該株式の取得を請求し、対価として当該発行会社の発行する普通株式等の交付を受けすることができる権利）が付与されており、普通株主にとって1株当たり利益や純資産の希薄化効果を有するものが一般的です。

■ 希薄化

一般的には、時価発行増資や新株予約権の行使等によって、発行済株式総数が増加し、1株当たり純利益（EPS）や1株当たり純資産（BPS）が減少することを指しています。取得請求権付優先株式との関連では、優先株主が発行会社に対して取得請求権を行使すると、発行会社は対価として普通株式（通常は新株）を交付することになりますので、時価発行増資と同様に発行済株式数が増加し、EPSやBPSが減少することになります。

■ ROA

Return On Asset（総資産利益率）。利益を総資産で除したもので、収益性を示す財務指標のひとつ。企業が、その経営資源（総資産）から、どの程度効率的に収益を生み出しているかをあらわしている。

りそなグループ HPのご案内

TOPページ


りそなグループホームページ
<http://www.resona-gr.co.jp/index.htm>

株主・投資家の皆さまへ



公式Facebookページ

<http://www.facebook.com/resonagr/>



公式Twitter

http://twitter.com/resona_pr

本資料中の、将来に関する記述(将来情報)は、次のような要因により重要な変動を受け可能性があります。

即ち、本邦における株価水準の変動、政府の方針、法令、実務慣行及び解釈に係る展開及び変更、新たな企業倒産の発生、日本及び海外の経済環境の変動、並びにりそなグループのコントロールの及ばない要因等が考えられます。

本資料に記載された将来情報は、将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることにご留意下さい。

なお、本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、有価証券の勧誘を目的とするものではありません。